

有朝

— 高橋英雄 詩集 —

第四号

脱皮^{だっぴ}

令和2年12月29日

(I)

亀が脱皮するという
石のように固い甲羅がはがれ
新しい甲羅になるという

今朝ベッドから起き上る時
はげしい目まいにおそわれた
看護婦さんに電話する
早速かけつけてくれ 注射を打った。
しばらくすると目まいは収まったが
気持ちの悪さがなかなか消えない。
一日一食だけにしたが
頭の中がスッキリとせず
重くどんよりとしている
ともすると足許が危い。
亀の甲の脱皮を思い出した。

この苦痛を通して私も脱皮したに違いない
世界平和の祈りに生きる人は
無限なる進歩 無限なる向上の道にのっている
魂が大きくなり私は脱皮した。

(II)

消えてゆく姿、という真理は偉大だ
その晩 消えてゆくくと
想いを世界平和の祈りの大光明の中
五井先生の中に投げ入れ続けていると
想いは消えた。
私の中に皓々と輝く満月をみた。
漆黒の暗(やみ)が光を一層ひきたて
あたりを照らしている
一点のくもりもなく
月はまんまろく輝いている。
心澄みきり冴(さ)えざえとしている
私はじつと本心を見ていた。

神天命を完うしたもう

令和3年1月5日

体調不良 倦怠感でだるく重い
これ消えてゆく姿なりと
五井先生の中に投げ入れ
私は毎日天命を完うしている
世界平和の祈りを祈り
日本と皇室の天命を祈り
人々の天命を祈り
五井先生 守護霊守護神に感謝している
私を生かし給うは神
神 生き給う
神々の肉体を器として使い給えば
神一日一日 天命を完うし給う



女性を尊べ

(Ⅰ)

男は威張っていたって
独(ひとり)では生きられない。
独りで生きられる女性強い。
だから男女がペアを組めば丁度いい。
そこに愛があればなおいい。
男が生き女が生きる。
愛情は人を活かす
愛情は人を育てる
男は女性をこよなく尊敬し愛をおぼえ
女は男性をこよなく愛し尊ぶことを学ぶ。
男が女性を観世音菩薩と拝み
女が男性を観世音菩薩と崇め合えば
男と女の。ペアは完成する
愛は完成する
尊び敬い合う人間性が完成する。
男よ 女性を愛せよ
女性ほど愛(いと)しいものはない
女性を尊べ
女性に佛であり菩薩である

(Ⅱ)

尊敬し愛する女性に
どうしたらふさわしい自分になれるか
そう努力精進するようになったら
恋のはじまりである
男よ！
女性を尊べ 敬(うやま)え
女性に奉仕せよ
心から愛するならば
どんな枷(かせ)をはめられても
女性を愛しつづけるだろう
愛しつづけて
その女性の尊敬と愛を得たならば
なおその上の愛を行ぜよ
世界に只一つの貴重品を扱うように
丁寧に丁寧にすべてに心ゆき届かせよ
女性を観世音菩薩とあがめ
マリアさまと拝め
あなたにふさわしい女性であれば
女性もあなたを菩薩と拝み
あなたを信頼し崇めるであろう
何よりもあなたの愛と尊敬が先立つ
それがあなたを変える

女性を変える
人間愛の極致が現れる
友愛 同志愛 法友愛
それが夫婦愛であれば最高だ

(Ⅲ)

男は女性によって磨かれる。
女性は美しい教師であり菩薩である。
かく女性を尊び敬っていけば
道は必ず成就する
背後の観世音菩薩が導いてくれるからである
相手と自分の背後の菩薩を守護霊とも云う
つねに守護霊の存在を意識し
守護霊さんに感謝して生きよう
愛する家内は目に見(み)える私の守護霊だった
今それに気づいて感謝し
藤子(ふじこ)観世音菩薩様有難うございますと
礼拝している

五井先生は大火炎 かえん

令和3年1月1日

過去はない 過去は消えた
過去世もない 過去世も消えた
過去のページをビリビリと破(やぶ)き
過去世のページをビリビリと破き
五井先生の中にくべる
五井先生は大火炎
火は浄め
すべてを焼き尽し
すべてを浄め尽す

救済者の働き

令和3年1月5日

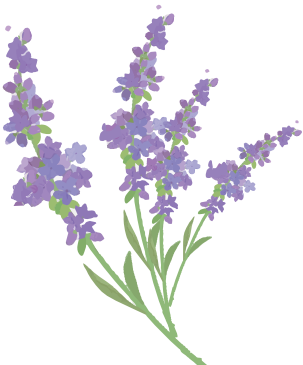
われに世界平和の祈りあり
われに五井先生の唱名あり
偉大なる五井先生のもとで
肉体にあつても
神界にあつても
どこにあつても
大救世主の光明を輝かせて
人類の光明化 地球の大調和の為に働くこ
とが出来る
こんなに有難いことはない
こんなに素晴らしいことはない
今 ここが神界である
今 ここが霊界である
私たち白光祈り人は
どこにあると大救世主五井先生とともに
世の救済者としての働きをするのである。



(Ⅳ)

女性に菩薩さまである
聖母マリアさまである
あなたが愛したのは実は
観音さま 聖母マリアさま
「こんな私ですけど」
私はあなたが大好きです」と
醜(みにく)くても嫌(いや)らしくても
裸の自分をさらけ出せ！
誠心誠意で真向え！
女性にそれに応(こた)え
誠心誠意であなたを迎え
裸のあなたを受け容れてくれるだろう
あなたは安心して
マリアさまの中 観音さまの中
神聖なる女性の中にとびこめばいい
女性を愛するなんておこがましい
自分を浄めてもらうのだ
マリアさま観音さま神聖なる存在に

(令和3年1月1日)



日が近づいている

令和3年1月4日

日一日と

心の故郷（ふるさと） 魂の故郷 五井先生

なつかしき慕わしき五井先生に

お会い出来る日が近づいて来ます。

私がこの世を去って

五井先生の許（もと）に帰えたと知ったら

“おめでとう”と心から祝つて下さい。

五井先生に再び相まみえ

光を頂き 命（いのち）を頂き

新しい使命を授けていただき

地球を日本を所狭し飛び廻ります

神である妻 神である法友たちに会い

ともに仿けることは大きな喜びです

だから悲しまないで下さい

辛いこと苦しいこと悲しいことがあったら

私のことを思い出して下さい。

私は必ずその声をきいて

あなたのとこに飛んでゆきます

五井先生の光をお届けします

会員の皆さん 祈りの同志の平安を

私は心から願ひ祈っている者です。

少しでも皆さんの平安のために

仿けることを喜びとしています。

肉体界にいる時は不自由でしたが
肉体の重い衣をぬいだからには

身軽に生き生きと自由に動けます。

電波より早く動けます

いつもあなたのそばに寄り添えます

肉体界にいる今でもひたすら

皆さんの幸福と平和を祈っています

世界平和の祈りのあるところ

五井先生の唱名あるところに

私はおります

日が近づいていく

方角美観
(8/1/24)

日一日と

心の故郷 魂の故郷 五井先生

なつかしき慕わしき五井先生に

お会い出来る日が近づいて来ます。

私がこの世を去って

五井先生の許（もと）に帰えたと知ったら

“おめでとう”と心から祝つて下さい。

五井先生に再び相まみえ

光を頂き 命（いのち）を頂き

新しい使命を授けていただき

地球を日本を所狭し飛び廻ります

神である妻 神である法友たちに会い

ともに仿けることは大きな喜びです

だから悲しまないで下さい

辛いこと苦しいこと悲しいことがあったら

私のことを思い出して下さい。

私は必ずその声をきいて

あなたのとこに飛んでゆきます

五井先生の光をお届けします

会員の皆さん 祈りの同志の平安を

私は心から願ひ祈っている者です。

第四号 編集後記

高橋英雄先生の詩を大阪支部版詩集「有難つ」として、支部機関誌「輝」に不定期に同封するようになって一年になります。生みの苦しみの末に第一号が完成した時の嬉しさは今も忘れられません。詩を送って下さる高橋先生をはじめ、大勢のご奉仕の方たちのお陰であることは言うまでもありませんが、中でもデザイン担当者の尽力に、無限なる感謝をこめて一周年の御礼を伝えたいと思っております。

【お詫びと訂正】

第三号掲載「誕生日に想う」に誤りがありましたのでお詫び申し上げます。下段「行目《祈りごと》言が《と》記しておりますが正しくは《祈り言》とが《です》。

令和4年6月吉日 O.K

編集発刊 白光真宏会 大阪支部

住所 〒550-0002

大阪市西区江戸堀2-17-32
ネオアージュ土佐堀303号

TEL 06-6444-8620
FAX 06-6444-8620

